

山梨県国民健康保険団体連合会理事会議事録

山梨県国民健康保険団体連合会

1 開催日時

令和4年2月14日（月）午後1時30分～2時30分

2 開催場所

山梨県甲府市丸の内 1-1-17
ベルクラシック甲府

3 出席者

理事長	内 藤 久 夫		
副理事長	上 村 英 司	長 田 富 也	
常務理事	小 島 徹		
理 事	成 島 春 仁 (代)	高 木 晴 雄 (代)	
	保 坂 武	望 月 幹 也	
	佐 野 和 広 (代)	山 崎 泰 洋	
	今 井 立 史 (代)		
監 事	堀 内 茂 (代)	天 野 多喜男	
	堤 マサエ		

4 理事会の議事の経過の要領及びその結果

(1) 理事総数 11 名のうち 6 名が当日の理事会へ出席し、5 名が規約第 31 条の規定に基づき、書面により理事会の議事に加わり、理事会は有効に開催された。

(2) 理事長挨拶

- ・日頃より、国保連合会の円滑な事業運営に関し、ご理解と、ご協力を賜り、おかげ様で、当連合会の業務も順調に執行されているところでございます。改めまして、お礼を申し上げます。
- ・はじめに、「新型コロナウイルス感染症について」でございます。ご承知のとおり、新型コロナウイルス感染症につきましても、「オミクロン株」による急速な感染拡大により、第 6 波として全国的に猛威を振るっているところであります。
- ・このことに伴い、私達の日常生活や経済活動は、大きな影響を受けており、特に医療現場など、業務の遂行に大きな影響がでている状況です。
- ・このような状況の中、ワクチン接種や徹底した感染防止対策による一定の成果は見られておりますが、引き続き警戒が必要な状況が続いており、新型コロナウイルスの 1 日も早い収束を願う次第であります。
- ・当連合会でも、感染防止対策に万全を期しながら、各種の審査支払業務を円滑に継続するとともに、ワクチン接種などのコロナ関連事業についても、今まで培ったノウハウを最大限活かし、引き続き適切に対応して参る所存であります。
- ・加えて、当連合会ではこうした審査支払の分野だけでなく、例えば、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施といった保健事業分野などにおいても、県や市町村との連携を更に密にし、県民の健康保持・増進の一端を担えるよう積極的に取り組んで行くこととしています。
- ・このような状況ではございますが、当連合会では、国保財政等の厳しい現状を十分認識するとともに、保険者のニーズに沿った事業が展開できるよう、今後

も、役職員一丸となり、連合会としての役割をしっかりと果たして参りますので、引き続き、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

- ・本日はよろしく願いいたしますと挨拶があった。

(3) 本会規約第 29 条の規定に基づき、理事長が議長となり議事を開始した。

(4) 本会規約第 34 条第 2 項の規定により、理事 2 名（保坂理事、山崎理事）が、議事録署名理事に選任された。

(5) 議案及びその審議状況は次のとおり。

①議案

- ・議第 1 号 山梨県国民健康保険団体連合会事務局組織規則の一部を改正する規則の制定について
- ・議第 2 号 山梨県国民健康保険団体連合会職員服務規則の一部を改正する規則の制定について
- ・議第 3 号 山梨県国民健康保険団体連合会職員の給与に関する規則の一部を改正する規則の制定について
- ・議題 4 号 山梨県国民健康保険団体連合会手数料規則の一部を改正する規則の制定について
- ・議第 5 号 山梨県国民健康保険団体連合会保険者事務共同処理事業規則の一部を改正する規則の制定について
- ・議題 6 号 山梨県国民健康保険団体連合会特定健康診査受診率向上支援事業規則を廃止する規則の制定について
- ・議第 7 号 山梨県国民健康保険団体連合会介護保険保険者事務共同処理業務規則の一部を改正する規則の制定について
- ・議第 8 号 山梨県国民健康保険団体連合会介護サービス苦情処理規則の全部を改正する規則の制定について
- ・議第 9 号 山梨県国民健康保険団体連合会障害介護給付費等共同処理業務規則の一部を改正する規則の制定について
- ・議第 10 号 通常総会の招集について
- ・議第 11 号 通常総会に提出する案件について

②審議の状況

- ・議第 1 号から議第 9 号

議第 1 号から議第 9 号までについて、事務局から一括で提案説明があり、採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。

- ・議第 10 号
議第 10 号について、事務局より提案説明があり、採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。
- ・議第 11 号
議第 11 号について、事務局より提案説明があり、採決した結果、全員異議なく原案どおり可決された。
- ・閉会

この議事録が正確であることを証するため、署名する。

令和 4 年 2 月 14 日

議 長 内 藤 久 夫

議事録署名理事 保 坂 武

議事録署名理事 山 崎 泰 洋